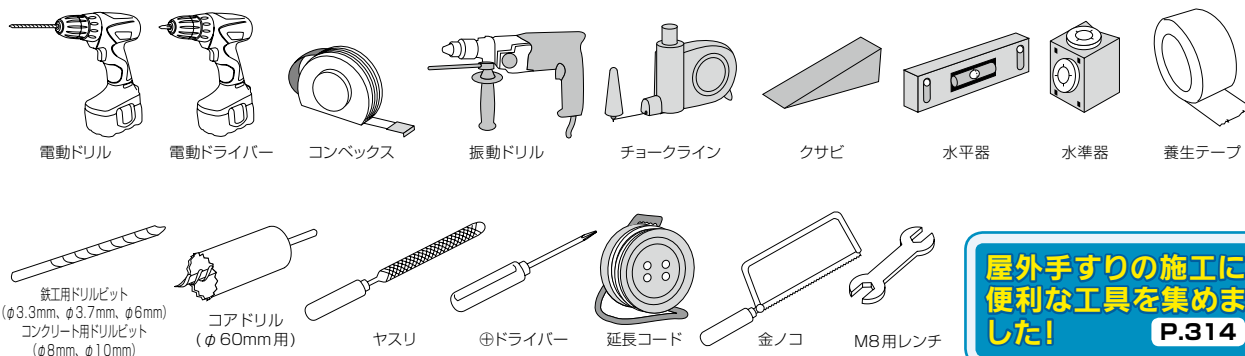


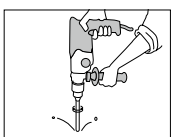
施工に必要な工具



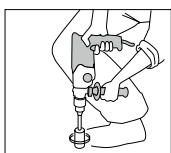
屋外手すりの施工に
便利な工具を集めました!
P.314

2 支柱の設置

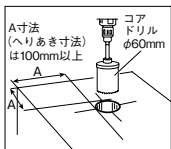
埋め込み式支柱の施工



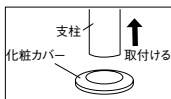
① 振動ドリルで下穴(φ6mm)をあけます。



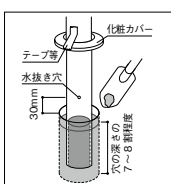
② コアドリル(φ60mm)で深さ220mm以上の穴をあけます。
※φ60、深さ220mmが確保できない場合、複数本の支柱のうち1本はφ50程度、深さ120mm以上でもかまいません。



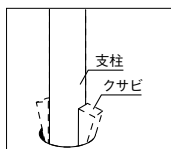
▲ 施工上のご注意
● へりあき寸法は100mm以上必要です。
● 独立基礎の場合は250×250×H500mmのコンクリート基礎としてください。



③ 支柱の下面から化粧カバーを取付け化粧カバーが落下しないようテープ等で仮止めします。

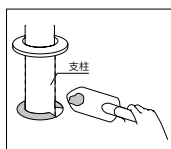


④ 穴深さの7~8割あたりまでコンクリートを流込み、あらかじめ水抜き穴(支柱の床面から30mmあがった位置にφ6mm)をあけた支柱の内部にコンクリートが充填されるよう挿入します。

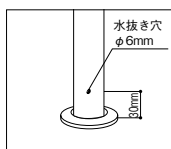


⑤ クサビで垂直になるように調整した後、穴にモルタルを流し込みます。

▲ 施工上のご注意
● モルタルに急結剤を混ぜないでください。アルミと反応し支柱を腐食させる恐れがあります。

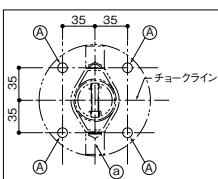


⑥ モルタルが仮硬化したらクサビを取り除いてクサビ跡をモルタルで補修します。

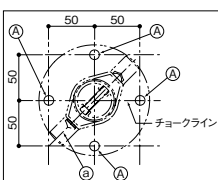


⑦ 支柱用化粧カバーをおとして完了です。

ベースプレート式支柱の施工

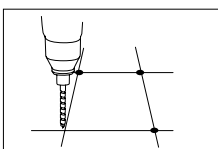


① 施工要領書の参考取付方法より割付けた支柱位置にラインと垂直な線を引きます。
② チョークラインと①のラインより、左図に基づきA点を記します。

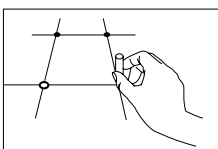


※ チョークラインをタイル目地にあわせる場合

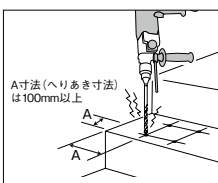
▲ 施工上のご注意
● 床厚が100mm未満のコンクリート床の場合は取付けできません。
● Eベースプレート式支柱は、チョークラインをタイル目地にあわせての取付けはできません。



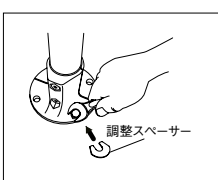
③ マーキングしたA点に振動ドリル(ドリル径10mm)にて、深さ55mmの穴をあけ、付属のナイロンアンカーMG10を挿入してください。



▲ 施工上のご注意
● アンカー穴はナイロンアンカー挿入前に十分に掃除してください。
● ナイロンアンカーは床面より出ないように、挿入してください。



▲ 施工上のご注意
● へりあき寸法は100mm以上必要です。



④ ベースプレートを穴位置に合わせ、平座金及びばね座金を介し、コーチスクリューで固定してください。

水勾配等により支柱が垂直に立てられない場合は、調整スペーサーを地面とベースプレートの間に入れます。

▲ 施工上のご注意
● 調整スペーサーを使用する場合は1箇所につき2枚までです。
● 対応可能な勾配は1/50までです。

⑤ ぐらつきが無いことを確認して完了です。

支柱をカットして短く(低く)する方法は次ページをご覧ください。

※アプローチレール等、他シリーズと部材を組み合わせることはできません。

カタログ
の
見方

玄関

階段
・廊下

トイレ

浴室
・洗面所

寝室
・居間

屋
外

住まいの
補修

福祉用具
貸与

段差
解消機

豆知識

索引